

令和6年度 適性検査問題作成方針

I 一般的な作成方針

- 1 学習指導要領に基づき、入学後に求められる思考力、判断力、表現力等を見ることが出来る総合的な問題を作成する。
- 2 事象を読み解き、身の回りの環境や社会に積極的に働きかけていくことへの適性を見ることが出来る問題を作成する。
- 3 問題解決のために必要な情報を収集、整理・分析し、筋道を立てて考えたり、自分の考えを表現したりすることへの適性を見ることが出来る問題を作成する。

II 各適性検査問題作成方針と各問のねらい

適性検査 I

[作成方針]

- 1 人や社会にかかわる事象について、資料、会話文、文章などの内容を読み取り、必要な情報を関連付けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。
- 2 想定された生活場面や学習場面をとらえる中で、課題をつかみ、解決に向けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。

[各問の内容]

- 1 G7長野県軽井沢外相会合での贈り物の品に込められた願いをふまえ、和文様の共通点や、贈り物に携わった人々の思いについて思考、判断した内容を表現する。
- 2 県内の鹿の生息の様子と農業被害の関係について、会話の内容や地図等の資料を読み取り、整理・分析して思考、判断した内容をふまえ、鹿と人間のよりよい関わり方について表現する。
- 3 地域の取組であるブドウ作りについてまとめたポスターを、より伝わりやすくするための方法を考える場面で、会話の内容や資料を基に評価、改善し、判断した内容を表現する。
- 4 文献「ナマケモノは、なぜ怠けるのか？生き物の個性と進化のふしぎ（稲垣栄洋著）」を通して、人間が自然界で生きてこられた理由について述べた文章を読み、内容をとらえ、筆者の考えをふまえて、これまでの自分の体験と今後大切にしたいことについて思考、判断した内容を表現する。

適性検査 II

[作成方針]

- 1 自然科学や数理的な事象について、図や表、会話文などをもとに、必要な情報を収集、整理・分析する中で、見通しをもち筋道を立てて思考・判断・表現する学習の状況を見る。
- 2 理由の根拠や解決の方法及びその結果を、図や表などから考察し、振り返ったり解釈したりする中で、事実を関連付けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。

[各問の内容]

- 1 タンポポの種子について考える場面で、実験結果を分析したり、実験の意図を明らかにしたりして、思考、判断した内容を表現する。
- 2 ヒンメリの作り方を考える場面で、条件に合うように使う麦わらの辺の長さや本数を計算したり、左右がつり合ったかざり方を考えたりして思考、判断した内容を表現する。
- 3 ゴムとプロペラで動く車を、より長く進むようにする方法について考える場面で、実験の条件を考えたり、結果を考察したりしながら、思考、判断した内容を表現する。
- 4 四角いケーキの表面に塗られたクリームを、3等分する方法について考える場面で、辺の長さや面積に着目してきまりを見つけたり、見つけたきまりを異なる場面で活用したりしながら、思考、判断した内容を表現する。